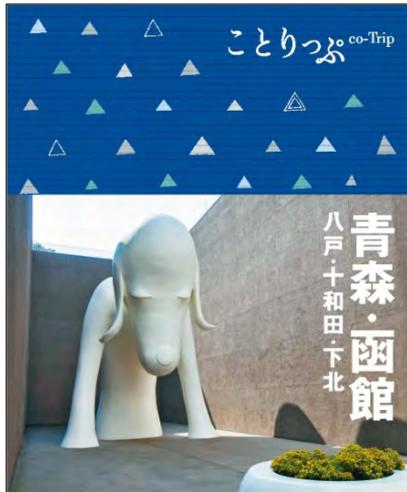


2016年6月30日  
株式会社 昭文社

# 北海道新幹線開業で注目の周遊エリア 『ことりっぷ青森・函館 八戸・十和田・下北』発売 ～7月からの青森県・函館デスティネーションキャンペーンに合わせて～

株式会社昭文社（本社：千代田区麹町、代表取締役社長 黒田茂夫、東証コード：9475）は、このたび青森県のご協力のもと制作いたしましたガイドブック『ことりっぷ青森・函館 八戸・十和田・下北』を本日6月30日より発売することをお知らせします。



<表紙>



<ページ例>

津軽海峡を挟んで向かい合う青森と函館。古くは北前船の時代から交流が続く両エリアは、北海道新幹線開業により新青森駅～新函館北斗駅が最速1時間01分で結ばれ、より結びつきが強まって一体となった観光圏、経済圏としての発展が期待されています。

その注目エリアを凝縮した『ことりっぷ青森・函館 八戸・十和田・下北』がこのたび出版となります。

## ■『ことりっぷ青森・函館 八戸・十和田・下北』の内容

本書で注目している主なテーマは「青森県立美術館でアート鑑賞」「津軽こぎんの雑貨」「下北フレンチ」「八戸のローカルなごはん処」「奥入瀬溪流でコケさんぽ」「十和田の伝統と自然」「（函館）元町&ベイエリアのモダンカフェ」というようにアート、雑貨、グルメ、自然、伝統など多岐に渡ります。

見どころ満載のこのエリアを新幹線やフェリーで気軽に行き来して楽しめる構成です。



<「下北フレンチ」紹介ページ>



<「南部の野菜」紹介ページ>

【リリースに関する問い合わせ】株式会社 昭文社 広報担当 竹内 渉・和田 史子

TEL03-3556-8271 FAX03-3556-8165

昭文社ホームページ

<http://www.mapple.co.jp/>



<「奥入瀬溪流」紹介ページ>

<「十和田周遊」紹介ページ>

<「元町&ベイエリアのカフェ」紹介ページ>

**■商品概要**

【タイトル名】『ことりっぷ青森・函館 八戸・十和田・下北』

【定価】本体 800 円+税

【体裁】A5 変型（縦 180 ミリ×横 148 ミリ）

【頁数】112 頁

**■青森県・函館デスティネーションキャンペーンについて**

青森県と北海道道南地域では7月1日よりDC（デスティネーションキャンペーン）を実施します。

今回の DC のキャッチフレーズは**くひと旅 ふた旅、めぐる旅。**>

長年深い交流があり、様々な文化・観光資源がある青森県と北海道道南地域。2つのエリアを周遊する旅のメリットを「**1つの旅（ひと度）で2つの旅=ひと旅ふた旅**」と表現し、一つの旅で2つのエリアを巡ることにより、深いのある旅の思い出を作ってほしいという願いを込めたキャッチフレーズです。

『ことりっぷ青森・函館 八戸・十和田・下北』はこのDCに合わせ、制作されました。

【ご参考】青森県・函館 DC 公式サイト⇒ <http://www.aomoriken-hakodate-dc.jp/>



<「青森県・函館 DC」紹介ページ>

**■『ことりっぷ』について**

『ことりっぷ』は、働く女性が週末に行く2泊3日の小さな旅を提案したガイドブックで、累計発行部数**1400万部**を超える大人気シリーズです。

2008年に創刊以来、旅好きな女性に圧倒的支持をいただいております。女性を誘客する自治体や交通関連、流通関連、飲食店、女性向け商品のメーカーなど幅広い法人様とのコラボレーションを展開しているブランドです。

